

新学期の生活は、連休を外して5週が経ちました。
新入園のおともたちは、個人差はあるものの、毎日に慣れて来ているのが分かります。
小さな巨人のほみのおともたちも、あそびの様子から、そのことが観てとれます。
進級したおともたちは、すっかり新しいクラス、おともたち、担任に慣れて来て、
仲よしの車輪が、あちこちで見られるようになって来ました。

■つほみ組のおともたちは、朝一番につほみ
ハウスからホールにやっ来て、みんなで体操
をしてその日はじまります。

2歳になるとからだ動かすこと大好き。
刺激があって脳の発達・発育に最適です。

走る！ 跳ぶ！ 転がる！ そして
リズム体操！ で30分です。

■どちらん、年少組・年中組・年長組
のおともたちも、順にホールを使いま
す。内容は変わり、次第に高度に
なっています。

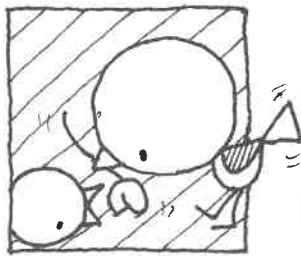
毎日続けることで、やがて大きな実りを見せ
てくれます。

楽しみにお待ちください。

こどもたちの、ひとりひとりの心を育つ
のです！

■来週にはお弁当の日があります。楽しいと
きにしたいので、好物を入れ、食べやすく工夫
あげましょう。

給食は、何人でも食べる子は心配ないですが、
好き嫌いのある子にとって「食べよう！」は苦しみ
で、楽しいひととき所ではありません。



私も小学生時代、何と食べず
に過ごしました。

無理強い、何を育ちませぬね。

■歯科検診日があります。

5月27日(月)

年少組とゆり組ととも組。

5月29日(水) 年中組ときく組。

■5月28日(火)は5月生まれのおともたちの
おたんじょう会です。

「おおきくなったら!! なになにになりたいの?」と
聞かれるよ。

がまんする力をどう育てる!!

『がまんできる子』と言うことは、すばらしい力と言うか
能力を持っている子どもなのです。(芯のある子どもです)

幼児期の数年間で、このすばらしい能力を身につけてあげたら
その子は、これからの小学生として、中学生としての育ちの中で大きな
力と言うか、能力を親から授かって生きて行く事が出来ます。

がまんが必要な時、がまんしなければならぬ時、自分の
意志でちゃんとがまんが出来るといえる幼児集団が、^{こども}自分の
年長児たちです (毎年の運動会・生活発表会で確かめてください)

この力、この能力と言うのは、こどもの芯の力であって「こどもの
根っこ」と言われる「心の力」の^{ひと}一つなのです。

この力は育ててあげるもので、この幼児期の3年間~4年間が
育てやすい、旬と言えます。

幼稚園と言う集団生活で、家庭と言う生活の場で、ゴッゴッと
育てる事が出来ます。毎日の生活習慣で!

その道は、^{しつけ}身美を身につけさせる事です!!